

第 11 回議会報告会 報告書

地域名	出合地区		
年月日	平成 26 年 11 月 11 日 (火)	会場名	出合コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男 7 人	女 0 人	合計 7 人
班 長	深澤 巧	司会者	深澤 巧
報告者	藤原 哲郎	書記	藤原 敏憲
班員名	深澤 巧、北尾 行雄、藤原 哲郎、藤原 敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①発議第 5 号 「質疑の回数」を削除して一問一答方式にしている。市民に分かりやすくするためなのか、議会改革の中からどのような狙いをもって改正されたのか。成果は上がっているのか。</p> <p>②議案 71 号 家屋移転の損害賠償金を支払うとあるが、八鹿町のときの工事か。</p>	<p>① 1 つの議案に対して 20 分間の質疑と答弁時間を決めているが、3 回しか質疑できないために、一度に多くの質疑をしなければならなかった。</p> <p>一問一答方式では時間内に何度でも質疑できるために、議員も当局も分かりやすくなり、質疑と答弁が噛み合い市民にも分かりやすくなったのではないか。</p> <p>②昭和 50 年ごろ造成工事をして分譲した八鹿町虹の街の宅地に、クラックが入るなどして家屋に損害が出た。対象の法面は市の所有地であった。調停にかけられていたが、合意し 3,800 万円を市が支払うもの。</p>	
	<p>①議会広報や議会報告会では結果だけでなく、その経過を説明してほしい。本当に市民が知りたいことを知らせる取り組みが必要ではないか。議会改革の中でそのような議論、知りたいところを知らせることについて議論されたい。</p> <p>②「議会報告会」では、議会の報告だけでなく、たとえば、女性、高齢者の関心事や今回では病院問題・特区問題で焦点を絞って意見交流するような報告会にすれば多くの市民が参加するのではないか。個別にテーマ化して、絞り込んで市民意見を取り込むやり方が必要である。</p>	<p>①広報は紙面の都合もあり、議会での審議について十分な経過報告ができない。今後検討していく。</p> <p>②子育て支援や女性の課題について取り上げてほしいという市民からの意見も既にいただいている。検討していく。</p>	
意見交換会での質疑			

第 11 回議会報告会 報告書

地域名	出合地区		
年月日	平成 26 年 11 月 11 日 (火)	会場名	出合コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男 7 人	女 0 人	合計 7 人
班 長	深澤 巧	司会者	深澤 巧
報告者	藤原 哲郎	書記	藤原 敏憲
班員名	深澤 巧、北尾 行雄、藤原 哲郎、藤原 敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①発議第 5 号 「質疑の回数」を削除して一問一答方式にしている。市民に分かりやすくするためなのか、議会改革の中からのような狙いをもって改正されたのか。成果は上がっているのか。</p> <p>②議案 71 号 家屋移転の損害賠償金を支払うとあるが、八鹿町のときの工事か。</p>	<p>① 1 つの議案に対して 20 分間の質疑と答弁時間を決めているが、3 回しか質疑できないために、一度に多くの質疑をしなければならなかった。</p> <p>一問一答方式では時間内に何度でも質疑できるために、議員も当局も分かりやすくなり、質疑と答弁が噛み合い市民にも分かりやすくなったのではないか。</p> <p>②昭和 50 年ごろ造成工事をして分譲した八鹿町虹の街の宅地に、クラックが入るなどして家屋に損害が出た。対象の法面は市の所有地であった。調停にかけられていたが、合意し 3,800 万円を市が支払うもの。</p>	
意見交換会での質疑	<p>①議会広報や議会報告会では結果だけでなく、その経過を説明してほしい。本当に市民が知りたいことを知らせる取り組みが必要ではないか。議会改革の中でそのような議論、知りたいところを知らせることについて議論されたい。</p> <p>②「議会報告会」では、議会の報告だけでなく、たとえば、女性、高齢者の関心事や今回では病院問題・特区問題で焦点を絞って意見交流するような報告会にすれば多くの市民が参加するのではないか。個別にテーマ化して、絞り込んで市民意見を取り込むやり方が必要である。</p>	<p>①広報は紙面の都合もあり、議会での審議について十分な経過報告ができない。今後検討していく。</p> <p>②子育て支援や女性の課題について取り上げてほしいという市民からの意見も既にいただいている。検討していく。</p>	

意見交換会での質疑	<p>⑦八鹿病院を守るために頑張してほしい。 以前には医師のいじめ問題もあった。 病院内で閉鎖性があることが問題である。根本的な機構改革が必要だ。病院規模を縮小しても立て直す時期なのかもしれない。うやむやにすべきでない。</p>	<p>⑦議会も管理者の話聞いた。八鹿病院の議会で病院長や管理者から経過説明を聞いた。明日は医師側の話聞くことになっている。両者間の行き違いを確認したい。1人の医師も辞めないように、内紛で市民が困ることになってはならない。議会のできること、議会は傍観者ではいけない。慎重にやりたい。お互いに歩み寄ることが重要である。</p>
その他 (提言など)	なし	なし
<p>備考 (今後の改善点等) なし</p>		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 26 年 11 月 14 日

報告者 3 班 班長 深 澤 巧

